

平成 28 年度 第 5 回番組審議会

議 事 録

株式会社エフエム戸塚

横浜市戸塚区川上町 91 番地 1

平成 29 年 1 月 14 日

平成 28 年度 第 5 回番組審議会 議事録

- 日 時 : 平成 29 年 1 月 14 日 (土) 12:30~14:00
 - 場 所 : 株式会社エフエム戸塚会議室
 - 出 席 者 : 番組審議会委員 4 名 (総数 6 名)
 - 審議会委員 : 福嶋 隆太郎、本橋 修、福島 雅樹、大滝 紀子
 - 事務局 : 紺野 望、吉川 雅子
 - 議 事 録 : 番組審議会事務局作成
-

■議題

1. 番組「おはよう！咲くらじお 火曜日」に関するご意見について
2. 放送番組全般に関するご意見・ご感想について
3. その他ご意見ご感想について

■議事

1. 番組「おはよう！咲くらじお 火曜日」に関するご意見

番組「おはよう！咲くらじお 火曜日」2016 年 12 月 6 日 (火) に放送

事務局

- ・月～金の 7:00～8:55 の生放送番組。開局以来番組名を変えずに放送し続けている。
- ・朝出掛ける前に聞いてもらう番組。
- ・給食のコーナーは反響が大きい。
- ・パーソナリティーは曜日ごとに違い、今回の火曜日担当松岡はメンバー 5 人の中で最も新しい。

一各審議会委員からの意見は次の通りである。

審議会委員(A)

- ・話し方に問題はない
- ・エフエム戸塚の番組全体を通して、パーソナリティーの個性を出すトークの部分が比較的短いと感じる。パーソナリティーの力量の問題もあるが、もう少し話す時間を増やしても良いのではないか。話の分量を増やすことでファンが増えるのではないか。
- ・7 時台の最初に子供が「いってらっしゃい」のコメントを放送しているが、突然出てきて何と言っているかよく聞き取れなかった。唐突に流すのではなく、取材音声の前にコメントなどを入れた方が良い。
- ・神奈川新聞の記事の紹介では、他の新聞よりもずっと柔らかく話せていた。場所を読む時は「〇〇の隣」等伝わる表現を加えた方が良い。
- ・28 分頃の番組 CM の大ちゃんの話し方が独特である
- ・知っ得情報の宅建業界の話は表現が硬く、情報というよりも告知という印象を受けた。警察や消防の原稿を事前に確認し、独特の用語を避けた柔らかい表現を使えると良い。
- ・「あなたの冬休みの予定」というテーマで、7 時台で一つ、8 時台で 3 つのメッセージを紹介し

- た。メッセージが少ないことを予想して話を膨らませないと、テーマを深掘り出来ないまま終わる。
- ・警察の情報は以前よりも優しい文言だが、街の名前や時間帯等の具体的な情報を入れた方が印象に残って良い。

審議委員(B)

- ・声が聴きやすい。自然と耳に入ってくる。
- ・話の流れが一般的。戸塚の12月の話題などを取り入れた方が良い。
- ・給食のコーナーで話を膨らませるのは難しいが、臨場感があると良い。
- ・8時の防災一口メモではもう少し具体的な地域の防災対策・避難経路がほしかった。改めて情報で流す事があって良いのではないか。より地域に密着した具体的な内容(ex. 危険な場所)を伝えるべき。硬い話題なので聴き流されやすい。主観を少し入れる事で耳を傾けてもらえるよう工夫すると良い。

審議委員(C)

- ・聴きやすい声、程よいテンポとスピード、滑舌の良さを感じた。番組中、1回も噛まなかった。
- ・英語の曲紹介も上手だった。
- ・リスナーからのメッセージが多く寄せられ、それを放送時間内に丁寧に紹介・対応していた。過去の審議案件の中で、これほど多くのメッセージのあった番組はなかったのではないか。
- ・一つのニュースが長い。前半は、安倍総理のハワイ往訪(長い)、横浜の原発いじめ問題(短い)、福島原発の廃炉問題(やや長い)、後半は安倍総理のハワイ往訪(長い)、新潟の原発いじめ問題(短い)、トランプ氏の中国けん制(やや長い)と政治・社会に偏っていて、だらだらしていると感じる。政治・経済・社会・文化・スポーツなど、一つ一つは短くても良いので、バランスよく、また歯切れよく紹介しすると良い。
- ・防災一口メモでは、震災時に家庭において水をストックするよう推奨していたが、どの程度ストックするのか全く触れられていなかった。横浜市では1日一人3リットルを3日分、最低でも合計9リットルの備蓄を呼びかけている。

審議委員(D)

- ・親しみやすい。朝の番組にふさわしい。話の運びもリズム感があり、心地よい。
- ・ニュースだけは別のアナウンサーが読んでもよいのではないかと思う。番組の中で2回繰り返されるので、ニュースだけは違った声の方が(男性でも)良いと感じる。
- ・天気予報の後で“気温差が激しいので体調を崩しやすいから気を付けて”とリスナーを気遣うコメントは大変に嬉しい。
- ・“神奈川新聞ニュース”は、ニュースというより神奈川新聞からひろった話題というべきもの。今回は子育て中のお母さんなどが注目する“ピクニックルーム”が取り上げられているが、すぐ前に読売新聞ニュースがあるので“地方紙からひろった話題”などとタイトルを変えた方がよいと思う。
- ・交通情報のところはゆっくりと、運転手が確認できるように話した方がよい。
- ・給食コーナーのサンマーメンについて、“横浜発祥メニュー”というが、パーソナリティーが知っている情報が少しでも入ると好感度が上がる。いろいろな雑学でも話題が膨らむと考えられる。知らない人はより関心度が高まると思う。
- ・戸塚区の情報として乳幼児健診についてたくさんの項目と内容が次々に伝えられたが、関心が

あってもコメントが早すぎておそらくメモも取れないだろう。

- ・項目や大事な部分は、繰り返すなどていねいに伝えた方がよい（行政の情報は大事なことが多いため）
- ・防災一口メモでは水の確保がテーマだったが、普段から蓄えておくべき必要な量など（一人ペットボトル何本、何日分など）肝心なことが抜けていた気がする。運び方などのアドバイスだけだった。自販機などの水はすぐになくなる事や、停電で使えないなど、なぜ自宅で貯えが必要かという説明があった方がよいと思った。（行政からの情報そのままを伝えているためか）
- ・戸塚警察からのお知らせでは、自転車の施錠、振り込め詐欺、人身事故件数、子供をねらった犯罪など、伝える情報が短時間で多すぎる印象を受けた。（これも行政からの内容をそのまま伝えているためか）
- ・前半と後半に分けて、もう少し解説も入れるなど、防止方法を伝えるていねいさがほしいと思った。

2. 放送番組全般に関するご意見・ご感想について

—各審議委員からの意見：各委員からの意見は次の通りである

- ・パーソナリティーが個性を発揮できるよう、音楽を一曲削る等の構成を変更した方がよいのではないか。
- ・出てきた言葉に関して話を掘り下げたり膨らませたりすべき。
- ・放送前に、それぞれのトークのポイント（20～30秒程度）を確認した方がよい。
- ・リスナーを惹きつける話し方を身に付けるべき。読みは上手くてもパーソナリティーとしての親しみが感じられない。
- ・地域に深く根差した情報を発信するよう心掛けてほしい。また硬さと柔らかさをうまく使い分けた話し方を工夫する。
- ・東戸塚に住んでいないパーソナリティーには東戸塚を歩いてほしい。

3. その他の意見、感想（審議委員から）

- ・警察、消防等の情報は原稿を柔らかくできないか改善してほしい。聞いていて理解できない時がある。
- ・ベースは地域の放送なので、「地域」を軸にして放送してほしい。
- ・コーナーの企画が大変だと思うので、日々いろいろな所から情報を収集し、リスナーの要求に応えてほしい。対外的な部分を強化すると聴く人の効く意識が変わると思われる。
- ・いってらっしゃいで聞き取りづらいものがあつた。「〇〇さんのいってらっしゃいです」の後に取材音声を流すといったようなフォローを入れると良い。クレジットは後に入れる。
- ・曲目紹介で間延びすると何をやっているか分からなくなるため、フェードアウトのタイミングやテンポを掴んでほしい。曲の入替に集中して、次の曲が流れたら一息つくので良いのではないか。

■審議会は、次回の日程を確認し終了した。

次回開催日：平成29年3月18日（土）12：00から